2020年6月24日発行



さざなみ

さざなみ城東 事務職

まとい

ライアント先の給与計算と年末 中でも1番大変だったのは、ク

今後の意気込みに迫った。 業種へ転職するに至った経緯と、 る。長く勤務した職場を離れて異 し、さざなみ城東で事務職を務め 8年に有限会社さざなみへ入社 所に勤めていた大熊真希。 201 前職では社会保険労務士事務

季節外れの大掃除

種の緊張感が伴った。

整の計算に追われていたという。 務が重なり、10~12月には年末調 の他に住民税・保険料に関する業 の仕組みなどについて網羅して じで、社会保険料・住民税・税金 のの業務内容は社労士とほぼ同 大熊。社労士の免許はなかったも 所でフルタイム勤務をしていた いた。5~7月は賞与・給与計算 子育てをしながら社労士事務

直結し、最悪の場合は契約解除も 調整の計算だ。ミスは信用問題に 「1円は1円の差ではなく、

違っていたら取り返しがつかな 送」のボタンを押すのだが(間 ずつ正確に行った。最終的に銀行 00万円の差かもしれない」。 500人前後の給与計算を一件 い)と知っていたため、毎回ある へ振込依頼をするときには「伝 常にそう意識しながら、1人で

比較的少ない8月に行うのが、毎 約3か月かけて業務を完了する。 年のルーティーンになっていた。 そのため、年末の大掃除は仕事が この時期は残業対応しながら、

理想的な職場

てくる。 身の年齢も一つの区切りを迎え た。年齢を重ねれば能力も低下し たことで大熊は働き方を見直し 下の子どもが社会人となり、自

求めハローワークに足を運んだ。 あるだろう」と思い、新たな職を は余裕を持って作業する必要が 「仕事を間違いなく遂行するに

き継ぎを終えると、後ろ髪を引か

れることなく新たな生活を始め

たのである。

決まった。

長く勤めた社労士事務所の引

る環境に「ぴったりだ」と喜び勇 え、お年寄りとの触れ合いが望め だった。希望通りの勤務条件に加 たのがさざなみ城東の求人票

んで応募すると、幸運にも採用が

介護の世界 知れば知るほど深い

験があり、意気揚々と出社したも る施設の中で、聞き慣れない専門 いた。365日24時間営業し続け で働いていた業界との違いに驚 用語が飛び交う。 1日中休まず入 一般的な事務処理は充分な経 いざ仕事が始まるとこれま

> も問い合わせがある。 方で入居者様のご家族などから 知ではいられない。対面・電話両 ロコが落ちた。 な世界があったのか」と目からウ 達を目の当たりにし、「このよう 「窓口である自分が少しでも話 だが、真新しい環境だからと無

様共に安心していただけるだけ きるのでは、と思うようになりま でなく、業務もよりスムーズにで を理解できれば、ご家族・入居者

らに高い意識で仕事に臨んでい 用する薬に関する知識を深め、さ ながら専門用語や入居者様が服 現在は介護士達の助けを借り

餅は餅屋に

分の本分を逸脱してのサポー 深めようとしている大熊だが、自 介護について少しずつ理解を

> 任せるのが一番だ。 を理解するための知識は必要で も、実務はプロフェッショナルに はしないと決めている。話の内容

なお良い」との希望を持っていた のコミュニケーションがあれば

「週3日程度の事務職で、人と

居者様の支援に奔走する介護士

大熊の前にタイミング良く現れ

に徹するのが自らの任務なので 負担をできる範囲で減らし、裏方 る。普段から忙しい介護士たちの 領域内でのサポートは買って出 の準備・書類の記入など、事務の その代わり、コピー取りや備品

-限られた時間の中で

であることが大前提となる。 発揮するためには、心身共に健康 良い仕事の仕方だ。能力を充分に マネージャーとの連携と効率の を完了するカギとなるのは、ケア 源となっている。期日までに業務 れがグループホームの大きな財 が国に対する介護報酬の請求。こ 業務を担う中でも、特に重要なの 事務や介護以外の多岐に渡る

「追われるのではなく、楽しん

で仕事を行いたい」。 それが今後の目標だ。

でパソコンを打ち続けて疲れた に心癒やされる。 エーションの和気藹々とした声 とき、ふと聞こえてくるレクリ を合わせて交わす言葉や、事務室 朝の挨拶やお昼の時間帯に顔

だなと感じています」。 「良い職場に巡り合えて、幸せ

う大熊の躍進は、まだ始まったば かりである。 望んだ場所で更なる成長を誓



第18期の振り返り

【質問事項】

- ●第18期振り返って感想や印象に残っていることを教えてください
- ②第19期の抱負や挑戦していきたいことは何ですか?
- **③**職員の皆様にメッセージをお願いします

さざなみ松屋町

- 13ヵ月にわたり2人の入居者様を、看取り介護"させていただいたことです。1人の方は食事も薬も吐き出されたりしていたにもかかわらず、職員一人ひとりが諦めず関わり続け、時には食欲も回復するなど介護の仕事の奥深さを感じさせていただきました。お亡くなりになられた後もご家族から深い感謝の言葉をいただきました。
- 2介助は技術・介護は真心と思います。共にスキルアップ出来る様に人材育成・人材拡大をして参ります。
- ・いつもありがとうございます!皆様の入居者様への支援がご利用者様の日々の生活を守り、安心と安全の暮らしを提供させていただいています。これからも入居者様の笑顔一杯のホームを目指しチームケアとして共々に成長していきましょう!

令和2年6月1日を持って、有限会社さざなみの介護事業部は 第19期をスタート致しました。第18期は各事業所、満床に向け て取り組み、地域とのつながりなども意識した年になったかと思います。コロナウイルスの影響もありましたが、忙しい日々の中でも 入居者の方の為に新しい取組みを職員の皆さんが考え、行動 してくださっています。

前号に引き続き各事業所の管理者さんに第18期を振り返ってもらい、来期の目標も伺いました!

さざなみ京都南

- ①施設内で行なったイベントが印象に残っています。2月の節分や夏には流しソーメン、12月はクリスマス会など季節ごとに行い、皆で楽しんでいます。イベントの時の入居者様の笑顔も素敵で印象に残っています。また、座位姿勢の取れない入居者様を入浴介助出来たことがありました。その際に、ご家族が涙されたのも印象的で、ご本人・ご家族の思いに近づくことが出来て良かったです。
- ②小規模多機能の登録者獲得や共用デイをやることです。入居者様の外出レクを行い、社会との繋がりを持っていただきたいと思っています。『楽しく自由にありのままに、残された力で暮らす喜び、家庭的な愛にあふれた暮らしを、地域との交流と連携を図る』という理念のもと入居者様に満足していただける施設になるよう努めて参ります。そのために、研修会も開催をしたいと考えています。また、指示を待つのではなく、積極的に動き頼られる存在になりたいですし、介護福祉士に合格したいと思っています。また自分だけでなく、会社全体で合格者を増やしたいです。
 - ⑤厳しいシフトにも協力していただきありがとうございます。まだまだ、大変な時期が続くかと思いますが、お互い様の気持ちで宜しくお願いします。「心と心でお一人おひとりの気持ちに寄り添って」入居者様に満足していただけるあたたかい施設を目指しましょう。

さざなみ大池橋

- 1目まぐるしい1年でした。目標であった満床も、何とか達成しました。印象としては、入居者様と一緒に大阪市民マラソンの応援をしたことです。施設の前の道路がコースとなり、普段は控えめな方もコースギリギリの所まで出て手を叩きながら、大きな声で「頑張れー!」と声を出されていました。大声を出されたので、びっくりしたことを覚えています。
- ②約2年をかけてグループホームが満床となったので、目標として稼働率をできるだけ長い期間100%を維持していけたらと思っています。また、小規模多機能ホームも稼働できるようにしていきたいです。職員の人材育成についても、職員だけが成長するのではなく、全員が成長できるように環境を整えていきたいと思います。
- ③グループホームが満床となり、今から仕切り直しを いていきたいと思っています。大池橋らしい施設とない るようにご協力のほど、宜しくお願い致します。

さざなみ鶴見

- ①数名の看取り介護に関わり、ご本人やご家族を含む様々な考え方があることに、私も慎重に考えさせられました。お一人おひとりの気持ちを尊重し、本人・家族・職員が悔いのない支援が行えることが出来たことや、ご家族から感謝のハグをいただけたことが、本当にありがたく思いました。
- ②技術力のアップと人間育成、心のある介護士を一人でも多く育てたいです。常に基本を忘れない人や間違いを自ら修正できる人、感謝の気持ちを忘れない人、そんな人間育成が出来たらいいと思っています。また、そんな方々と仕事をしていきたいので、自分自身もスキルアップし、見本になれる人になりたいと思います。
- ③何気ない毎日を過ごせているのも、職員さんが 頑張ってくださっているからだと思います。皆さんに 支えられている分、働きやすい環境を提供すること で恩返しをさせていただきます。大きな力にはならな いかもしれませんが、何でもご相談ください。

教えて! コロナを乗り越えるアイデア!

コロナウイルス感染の影響で面会があまりできない期間がありました。 そんな時に、少しでも入居者様に楽しんでいただけるように取り組みを行っていた2事業所に注目! どんな取り組みを行っていたのかを伺いました。

さざなみ 鶴見

~ガーデンテラス~

コロナウイルスで面会をご遠慮いただく期間が延長になり、面会できないと寂しい思いをされている入居者様もいらっしゃいます。3密(密閉・密集・密接)を避け、ご家族やご友人との時間を過ごしていただけないものかと考えたのがこのガーデンテラスです。





見晴らしの良い屋上にテラスを設置しました!

面会は予約制で1日2組まで、1組3名までで30分の時間限定です。 お茶などのお飲み物をご用意しておりますので、ゆっくりとお過ごしいただけます。



少しでも面会の時間をと考えられたこのガーデンテラス。 天気の良い日だけに限られてしまいますが、この暑すぎない季節には ぴったりかもしれません。

さざなみ 京都南

~お好み焼きをみんなで食べました~



コロナウイルスの影響で、入居者の皆様も外出できない日々が続いています。 なので、少しでも楽しんでいただけたらと思い、昼食でお好み焼きを焼きました。

数日前から皆様楽しみにされており、「おいしい、おいしい!」とおっしゃりながら一気に召し上がられました。



フロアに良い匂いが漂って いるのを想像するだけで、 よだれが出てきますね!









【まとめ】

外で楽しめないなら、事業所の中で楽しみを!と、様々なアイデアを考えてくださる職員の皆さん。 いつも素敵な入居者様の笑顔をありがとうございます。 過ごしやすい季節になりましたが、あと少し、みんなで乗り越えましょう!